



繋がる。支えあう。  
誰もが笑顔で過ごせる街に  
南千住つながり隊



## 「地域の連携・つながりで支える」

南千住つながり隊は、地域包括支援センター、荒川区社会福祉協議会、南千住警察署、荒川消防署、障がい者施設、イトーヨーカドー等が連携をとり、誰もが安全・安心して暮らせる街づくりを目指して一昨年に結成されました。

「可能な限り、通常と変わらぬ生活環境を維持したい」

レジを通さずに買い物をする高齢者の方が複数おり、南千住西部地域包括支援センター（地域包括から社会福祉協議会に相談の順番で相談）相談がありました。主婦として今までスーパーで買い物をされてきたのでしょうか。しかし、認知症のため、お金を払うことの機能が欠落しておりました。南千住西部地域包括支援センター、警察署ふれあいポリス、民生委員、社会福祉協議会など関係機関が話し合い、結論を導き出しました。

現在では、週三回程度、買い物を楽しめるようにと店舗責任者が一緒に買い物サポートをしております。この配

慮のおかげで当事者の方の状態は安定しており、家族の方も安心して送り出せるようになりました。

「大丈夫ですよ。大変でしたね」

知的に障がいのある方が店舗でいたずらしてしまったことがあります。この方の家族は、謝罪に訪れた時に店舗責任者から言われた優しい言葉に涙ぐんだそうです。責任者の方が知的障がいの方や家族の気持ちを理解して寄り添ってくれたことが嬉しかったことでしよう。



「点が繋がり、輪となり面となる」

先日、一人暮らしの方から「体調が悪い」と連絡を頂き、南千住つながり隊の一つである南千住西部地域包括支援センター併設のみまもりステーションに連絡して伺ってもらいました。事なきを得て安心しましたが、一人ではなかなか対処できないことが繋がったおかげでその方の安全を確認でき、私も安心できました。一人暮らしの当事者の方もすぐに訪問して頂いたことに恐縮されておりましたが、見守られていることに安心され嬉しく思われた様子でした。

高齢者の方、認知症の方、肉体的だけでなく精神や知的に障がいのある方、色々な方たちの背景や状態を把握して理解し、それぞれの専門分野の知識を出し合っ

住つながり隊です。繋いだ手が輪となり、面となり支えてくれます。つまずいても繋がった手が転ぶのを防いでくれます。

南千住つながり隊は、誰もが笑顔で暮らせるように見守ってくれています。

月に一回程度、イトーヨーカドー 食品館三ノ輪店の店舗前にて南千住つながり隊のイベントがあります。三月は、荒川消防署の火災予防フェアが開催され、大好評でした。四月は、南千住警察署のイベントが開催されます。買い物ついでにぜひ参加してみませんか。

◇南千ポリフェスティバル（雨天決行）

春の交通安全運動「交通事故死ゼロを目指すキャンペーン」 「アポ電撲滅キャンペーン」 「そうだったのか110番」

日時 平成30年4月10日10時30分〜12時

場所 イトーヨーカドー

食品館三ノ輪店店舗前



## 南千住つながり隊

お問い合わせ：南千住西部地域包括支援センター  
南千住 1-18-6,  
電話5604-5710 ファクス5604- 5762  
月～土午前9時～午後5時